

◆◆◆ 糸数 昭 議員 ◆◆◆



宅地と商業地の区分が必要というところで見直しされましたが、なぜ集落用域と中層住宅地域の区分が必要か説明をお願いします。

答 企画課長 山城雅人

村内では、建物の混在化が顕著化しており、生活環境の悪化を防ぐために生活の場である住宅地等、商業地を区分することが必要と考え、新たに準集落用域を設けました。建築物の最高制限はリゾート用域の中で40メートルと、集落用域の13メートルと2つの基準しかありません。中層住居用域は、土地利用計画の運用上、中間層の高さ20メートルを新たに設けたところであります。

質 中部の不動産会社が恩納村条例変更に伴い、条例が施行される10月以降には地価が下がる可能性があり、緊急告知、土地の強化と買い取りという、地権者を誘導するチラシが配られております。それに対してどのような思惑か伺います。

答 企画課長 山城雅人
チラシの内容を確認してみますと、条例の変更というところが若干気にかかり、村としてもチラシ

◆◆◆ 生活環境の中の土地利用について ◆◆◆

若者層の定住化を促進するため、村環境保全条例に基づき、住

を配付した不動産には連絡をとって、条例の内容が間違った形で伝わらないようにということをお願いいたします。

質 今後、法規制の対応策を考えているのか、村長に伺います。

答 村長 長浜善巳

これからの環境保全条例に基づき、適切な土地利用の誘導を図り、注視してまいりたいと思っております。

◆◆◆ 恩納村地域防災計画について ◆◆◆

〇IST内では実験用の危険物や各医薬品、有毒物等が保管されていると思います。自然災害や人的災害で周辺や河川に流出が起った場合の防災活動はどのようになっているか伺います。

答 企画課長 山城雅人

〇IST内では、事業継続計画を作成し、東日本大震災と同様の大地震・大津波・新型インフルエンザなどの地域を越える流行病、巨大台風、死傷事故、火災、電話により爆発予告、沖縄国際大学での軍用機墜落等、多岐にわたります災害に対して緊急態勢を

整え、教育訓練を実施しております。2018年9月、〇ISTで実施した安全監査委員会では、〇IST教職員、学生の80%が火災・地震・津波が発生しても適切に対応できる体制であったとの結果が得られているとの御報告があります。また動物や細菌などは何重もの逃亡、漏えい防止策を講じておりまして、関係法令に基づき基準を満たした施設や保管庫で取り扱い、実験使用後は安楽死処理や高圧蒸気滅菌器等による滅菌処理を行っていると思っております。

質 これからも継続してほしいと思います。災害やトラブルはいつ起こるかわかりません。〇ISTと一緒に危機管理計画を作成する必要がありますかと思いますが、どうでしょうか。

答 総務課長 新里勝弘

〇ISTと恩納村におきまして地域住民、主に谷茶の住民を対象とした避難所としての協定書の覚書の締結の準備をしております。

◆◆◆ 島袋 裕介 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 東京池袋サンシャインシティ沖縄物産展について ◆◆◆

第11回サンシャインシティ沖縄めんそれフェスタの10日間の来場者数、また恩納村ブースへの来店客数など、わかる範囲でお答え願います。

答 商工観光課長 山田 俊幸

10日間での物産展における来場者数は8万8千3百98名、前年度9万8百39名となっております。恩納村ブースへの来客者のカウントはとれておりませんが、恩納村ブースの一角で観光協会が沖縄そばを期間中6千食販売したとの報告を受けております。



サンシャインシティー 恩納村ブース

質 年々増減もあると思いますが、今回の結果は目標の範囲内だったのかお聞かせください。

答 商工観光課長 山田 俊幸

今年度、人数がちょっと減はしたんですが、これだけの大きなイベントでもありますので、増減についてはしっかり伸びていくと思っております。

質 物産展でのふるさと納税のアンケート調査やパンフレットなどの配布を行っていましたが、

実際、会場でふるさと納税の寄附も受け付けていたのかお伺いします。

答 商工観光課長 山田 俊幸

商工会が、担当やっておりますが、納付があったかどうか、詳細なことは特にはまだ聞いておりません。



観光協会ブース

◆◆◆ 村道の安全対策について ◆◆◆

村道だけではないのですが、国道、県道、村道でのレンタカーによるスピード超過が見られますが、対策について当局の考えをお伺いします。

答 建設課長 崎山 敦

5月という時期もあると思いますが、特産物が少ないと感じました。今後関係機関と調整してふやしていけないか、お伺いします。

答 商工観光課長 山田 俊幸

新たな特産物の開発、出展ができるよう、観光協会や漁業組合、商工会、おんなの駅等の関係機関との連携を図りながら、恩納村特産物並びに新たな商品の出展、恩納村の魅力を知ってもらえるよう、継続的に続けることが大事だと考えております。

スピード超過の件につきましては、石川署と調整いたしまして取り締まりを強化していただくようにしていきたいと考えております。

質 仲泊バイパスができてから、仲泊の村道仲仙道線を通り、高速道路に向かうレンタカーもここ数年ふえております。仲仙道線へのスピード軽減措置などできないかお伺いします。

答 建設課長 崎山 敦

2年前に地域の要望に基づきまして、区画線、それと停止線、矢印等を引き直しております。

質 雑草が荒れて木が倒れてきたりとかして、看板が見えない状況にもなっております。その辺もちゃんとやっていただけなのかお答え願います。

答 建設課長 崎山 敦

現場を調査して対策をしていきたいと考えております。

質 外国人観光客がふえていくと思われませんが、多言語の看板設置などはできないかお伺いします。

答 建設課長 崎山 敦

多言語の看板につきましては、どういう形でやるのか地域と調整してから、検討してまいりたいと、考えていきたいと思っております。